

■ 二足歩行のロボ格闘技大会で学生が特別賞

広島工業大学

国内最大規模の二足歩行ロボット格闘技大会「ROBO-ONE（ロボワン）」で、広島工業大学から出場した「NEXUS」が特別賞を受賞した。工学部知能機械工学科4年生の尾田俊祐さんが2年かけて製作した。赤いLEDの眼や、「横回転蹴り」の大技を可能にする23のモーターなどデザインや動きの完成度にこだわった。観客を魅了した技術が評価され大会スポンサーから特別賞の「ミスミ賞」が贈られた。尾田さんは大学のロボット研究部所属。ロボワンは一般社団法人二足歩行ロボット協会が2002年に創設した大会。新型コロナウイルス感染症防止のため対戦は行わず、ペットボトルなどで作った標的にリモコン操作でキックなどの技をかける映像をオンラインで披露し競った。全国から36体が参戦した。

